

みやぎ森林・林業未来創造カレッジ「2023 オープンカレッジ」開催要領

1 開催趣旨

若い世代が魅力を感じる森林・林業の創造に向け、機構が取り組む「カレッジの人材育成プログラム」や「就業環境向上プロジェクト」に関する情報を提供するとともに、現場の課題をテーマに森林・林業関係者が交流し、意見を交換することにより、機構の取組への参加を広げ、また、各主体の経営や施策に役立てていただける機会とします。

2 主 催 みやぎ森林・林業未来創造機構、宮城県林業技術総合センター

3 開催日時 令和5年10月4日（水）午前10時から午後4時30分まで

4 開催場所 宮城県林業技術総合センター「研修棟」（大衡村）
※Webにより開催状況を配信します。

5 参加費 無料（定員60名程度・先着順）

6 プログラム ～テーマ「林業のイノベーションと作業改善」

10:00～10:10 開会あいさつ・趣旨説明、日程案内

第1部 プロジェクトシンポジウム

10:10～12:00 基調講演・意見交換

講 師：岩手大学農学部森林科学科准教授 齋藤 仁志 氏

演題(仮)：「林業分野における ICT 利用と新しい林業」

※講師のプロフィールは裏面参照。

第2部 新技術情報交換（予定）

【現地検討】（センター場内）

13:00～13:40 ①筑波重工株式会社（岩手県洋野町）代表取締役 小田 直樹 氏
リモコン操縦・車高調整式下刈機のデモンストレーション

（研修棟へ移動）

【プレゼンテーション・講演】

13:50～14:30 上記機械の特長・性能、林業機械の開発構想等の紹介（小田氏）

14:30～15:00 ②株式会社アクティオ 林業仙台センター長 長澤 健太 氏
就業環境向上機器等のレンタル、新機種の情報提供

15:10～15:50 ③林野庁東北森林管理局仙台森林管理署
講演 演題(仮)：育林技術の進化・低コスト造林に向けた取組

15:50～16:30 意見交換
プロジェクトシンポジウムの内容も踏まえ、今後の課題や取組について参加者・講師間で意見を交換する。（16:30 閉会）

7 参加申込方法

- (1) 別紙申込書をメール又はFAXで機構事務局宛てに令和5年9月20日（水）までに送付してください。
- (2) 会場参加申込が定員に達した場合は、カレッジホームページでお知らせします。その後の申込者にはその旨をお伝えします。Web参加申込者には、開催1週間程度前に視聴用アドレスをメールします。

8 参集（募集案内）範囲

機構会員・役員、機構アドバイザー機関、カレッジ研修生及び所属機関、市町村、県、一般（ホームページ掲載）

9 その他（林業技術総合センター一般公開&オープンカレッジ Part2 のお知らせ）

一般や学生の皆様の森林・林業、カレッジへの関心を高めるとともに、カレッジ研修生や会員の研修成果やビジネスプランの実践・スタートアップの機会とするため、下記のとおり、「林業技術総合センター一般公開」において企画提案型行事を実施します。

(1)開催日時：令和5年10月14日（土）午前10時から午後3時まで

(2)開催場所：林業技術総合センター

(3)内容：新本館（CLT工法）等施設・場内見学、研究成果ポスターセッション、カレッジ研修生・会員提案行事（研修成果発表、ワークショップ等）等（参加申込不要）

(4)このほか、「カレッジ研修生交流会」（15:00～16:00）を予定。企画提案及び交流会の募集については別にお知らせします。

10 開催事務局（お問い合わせ先）

みやぎ森林・林業未来創造機構事務局（宮城県林業技術総合センター）

電話 022-345-2887 FAX 022-345-5377

メール morimirai@pref.miyagi.lg.jp

【講師プロフィール】

●基調講演講師：岩手大学農学部森林科学科准教授 齋藤 仁志 氏

信州大学農学部助教を経て、2019年4月現職に就任。「木材を安全かつ効率的に生産するための基盤整備」（レーザー計測から作成した地形データに基づくリスクの少ない路網整備）、「情報化技術を活用した森林管理」（UAVやレーザー計測による基礎情報の効率的な収集）、「効率的な作業システムの提案」（GISを用いたシミュレーションによる地域や流域における適切な作業システムの提案）など、ICTを活用した森林路網や木材生産技術に関する研究・教育を行っている。

「路網整備や再造林対策の効果的な推進のための区域の設定に向けた調査」など、林野庁の調査に検討委員として参画しているほか、企業と共に「新しい林業経営モデル」の実証に取り組んでいる。著書には「森林土木学第2版」、「地域林業のすすめ」などがある。

●新技術情報交換 プレゼン企業

①筑波重工株式会社（岩手県洋野町）代表取締役 小田 直樹 氏

システムエンジニア、自動車整備士等の職を経て、2009年に林業機械や建設機械等の修理・架装・改造を行う会社として創業。金属加工から溶接、電子基盤等に関する技術者が在籍し「どんな機械でも形にできる」のが持ち味。林業への想いが強く、「先ずは自分達でモデルを示す必要がある」と、2021年に林業会社「筑波フォレスト株式会社」を設立、林業の課題・現場のニーズに密着し、独自のノウハウを詰め込んだ林業機械の開発を進めている。合同会社ウッズマンワークと共同で開発した「伐倒練習機」は全国に普及している。

②株式会社アクティオ 林業仙台センター センター長 長澤 健太 氏

当社は1967年に設立され、建設機械レンタルのリーディングカンパニーとしてサービスを拡大し提案の幅を広げている。林業現場の多様なニーズにも対応し、高性能林業機械のレンタルはもとより、オフグリットオフィスカー、コンテナ苗植栽パワーアシストドリル、林業専用の四駆ダンプなど、林業者の声を聞きながら、現場の就業環境や作業効率の向上に寄与する商品を開発し提供している。

2023オープンカレッジ参加申込書

9月20日（水）までにメール又はFAXでお送りください。
メール morimirai@pref.miyagi.lg.jp FAX 022-345-5377

機関名等	(所属団体等があれば記載)			
連絡先	氏名	電話	FAX	
	メール			

●会場参加

氏名	役職名	備考

●Web参加

氏名	役職名	招待メールの宛先

- 注) 1 連絡先のメールアドレス以外に招待メールを受けたい場合は、「招待メールの宛先」にメールアドレスを記入してください。
2 Webの通信状態により、視聴が困難になる場合もありますので、予め御了承願います。

*参考

- ・ 昼食の際、付近には食堂やコンビニエンスストアが少ないので、予め場所をお調べください。昼食を持参した場合は、研修棟を御利用いただけます。
- ・ 場内（研修棟と事務・研究棟の間）に飲料の自動販売機があります。